

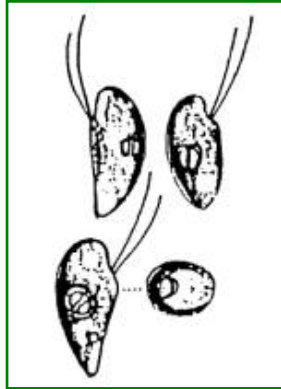
# 瀬田川プランクトン調査結果速報

～ 第29報 ～

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
平成15年10月20日

## 1. 最も数が多かった種類（優占種）

植物プランクトン第1優占種



*Rhodomonas* sp.  
(ロードモナス)  
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 μmと小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。  
2本の鞭毛を有する。

動物プランクトン第1優占種



*Polyarthra vulgaris*  
(ハネウデワムシ)  
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。  
前部に2本の触角がある。

コメント

植物プランクトンの種類数は少なかったが、先週に引き続きロードモナスやクリプトモナスが、比較的多く計数された。毎年多く見られる緑藻類は、近年少ない傾向にある。動物プランクトンは、ハネウデワムシが最も多く、次いでゾウミジンコが多かった。

## 2. 見つかった主なプランクトンとその数（個体数）

### (1) 動物プランクトン

第 1 優 占 種		個体数 (個体 / l)
輪虫類	<i>Polyarthra vulgaris</i>	100

第 2 優 占 種		個体数 (個体 / l)
甲殻類	<i>Bosmina longirostris</i>	30

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

# 瀬田川植物プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当

## (2) 植物プランクトン

平成15年10月20日

第29報

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> var. <i>crassa</i> *	2		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	6		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	20		
(珪) <i>Cocconeis placentula</i> var. <i>lencata</i>	10		
(珪) <i>Navicula</i> sp.	10		
(珪) <i>Amphora</i> sp.	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	80		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	300		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	2	0.5	4.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	56	12.8	23.3
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	380	86.6	62.1
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1	0.2	10.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	439	総体積	3.01E+05
種 類 数	9	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。